

40. 昭和30年度文部省予算のうち「科学振興に必要な研究費」
の予算作成の方針について

〔諮問〕

科第432号

昭和29年7月20日

日本学術会議会長殿

内閣総理大臣

昭和30年度文部省予算のうち「科学振興に必要な
研究費」の予算作成の方針について

標記のことにつき、別紙のとおり文部事務次官より諮問方依頼が
あったので貴会議の意見を承りたい。

右第66回科学技術行政協議会の議を経て、貴会議に諮問する。

(写)

文大研第530号

昭和29年7月7日

内閣官房長官

福永健司殿

文部事務次官

田中義男

日本学術会議に対する諮問について

日本学術会議に対し、下記のとおり諮問していただきたいので、

よろしくお取り計らい願います。

なお、この諮問は、大蔵省に提出する昭和30年度概算要求作成のための基礎資料としたいと思いますので、昭和29年7月31日までに答申が行われるようお取り計らい願います。

記

昭和30年度文部省予算のうち「科学研究振興に必要な研究費」の予算作成の方針について御意見を承りたい。

〔答申〕

庶発第526号

昭和29年7月26日

内閣総理大臣

吉 田 茂 殿

日本学術会議会長

茅 誠 司

昭和30年度文部省予算のうち「科学研究振興に必要な経費」の予算について

（昭和29年7月20日付科第432号による諮問に対する答申）

標記のことについて、本会議の意見を下記のとおり答申します。

記

昭和30年度文部省予算のうち、「科学研究振興に必要な経費」の予算の概算要求は、次のとおりとすることを適当と認める。

なお、原子核の研究、原子力の利用についての調査研究ならびに原子爆弾・水素爆弾の実験に伴う放射能災害の調査研究を発展させることは必要と考えられるので、このために、特に新たに「放射線・原子核等の研究に必要な研究費」の事項を設けて、要求予算を計上することが適当である。

事 項	概算要求額
1. 科学研究振興に必要な研究費	(単位千円)
(1) 科学研究費交付金	850,000
総合研究	250,000
機関研究	300,000
各個研究	300,000
(2) 科学試験研究費補助金	255,000
自然科学	225,000
社会科学	30,000
(3) 科学研究助成補助金	105,000
助成研究	80,000
民間研究	9,000
奨励研究	16,000
(4) 輸入機械及図書購入費補助金	180,000
(5) 研究成果刊行費補助金	80,000
学術定期刊行物	38,000
学 術 図 書	42,000
(6) 私立大学研究基礎設備助成 補助金	200,000
2. 放射線・原子核等の研究に必要な研究費	
(1) 原子核等研究費交付金	150,000
(2) 放射能災害調査研究費交付金	50,000
合 計	1,870,000